

# 吹田西ロータリークラブ

国際ロータリー第2660地区

## ウィークリー 2025-26



創立 1980.6.12  
 事務所 〒564-0051 吹田市豊津町9番40号 カリーノ江坂1階 TEL06-6338-0832 FAX06-6338-0020  
 URL <http://www.ssuita-west-rc.org> E-mail [src@jasmine.ocn.ne.jp](mailto:src@jasmine.ocn.ne.jp)  
 例会場 新大阪江坂東急REIホテル TEL06-6338-0109 例会日 毎月曜日 18:00~19:00  
 会長：榎原一滋 幹事：橋本幸治 クラブ会報委員会：堀豊

よいことのために  
 手をとりあおう

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会	次回の例会
<p><b>祝</b> 第2000回例会 令和8年4月27日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●歌の時間 「我等の生業」</li> <li>●2000回記念 移動家族例会</li> </ul> <p>会場：パティーナ大阪</p>	<p>令和8年5月4日</p> <p>みどりの日</p> <p><b>休 会 日</b></p>



広い意味では未来の環境を守る取り組みだと思えます。毎年行っているタイ・ナコンパノム県における浄水設備の支援は、安全な水を確保するという意味で、健康と環境の両方に寄与する重要なプロジェクトです。水環境を整えることは生活の質を高め、未来への投資にもつながります。環境問題は決して一人で解決できるものではありません。しかし、一人ひとりの意識と行動の積み重ねが大きな変化を生み出します。例えば、日常生活の節電・節水、資源の再利用、地域の美化なども環境への貢献となります。

ロータリーの理念である「超我の奉仕」は未来の世代に対する責任でもあります。今を生きる私たちがどのような環境を次の世代に引き継ぐのか、その問いに向き合う月間がこの4月です。皆さんと共に、改めて環境について考えて、できることから行動していきたいと思えます。

全く知らなかったのですが、先週吹田市より高齢者生活支援事業として高齢者生活支援ギフトカード5,000円分が届きました。高齢者と言われるのは気に入りませんが、せっかくなのでありがたくいただいておきます。本日もよろしくお願いたします。

### 幹事報告

橋本幸治幹事

- 来週の例会は休会で、4月27日は2000回記念移動家族例会です。新大阪江坂東急REIホテルではなくパティーナ大阪です。お間違いのないようお願いいたします。
- 本日新旧合同理事会を開催します。

### 会員結婚記念日のお祝い

4月

- ☆昭和31年4月1日 梶山高志会員ご夫妻
- ☆昭和54年4月3日 本田智教会員ご夫妻
- ☆平成4年4月15日 清水大吾会員ご夫妻
- ☆昭和62年4月18日 橋本徹也会員ご夫妻
- ☆平成元年4月23日 木田昌宏会員ご夫妻
- ☆平成8年4月28日 森田浩嗣会員ご夫妻

### 出席報告

出席委員会 西村副委員長

- 会員数41名 ●来客0名
- 出席会員数30名
- 4月13日例会の出席率85.71%
- 3月30日の出席率(メーキャップ含む)100%



### 会長挨拶

榎原会長

今月はロータリーの「環境月間」です。環境というと地球規模の大きな話に感じるかもしれませんが、実は私たちの日常の暮らしや地域の安心と深くつながっています。こうした変化は健康面だけではなく、農業や商売、地域の行事、子供たちの生活にも影響を与えます。環境を守ることは、未来のためだけではなく今の地域を守ることでもあります。近年、環境問題は世界規模の課題として、ますますその重要性を増しています。異常気象や気温上昇、自然災害の激甚化など、私たちの日常生活にも大きな影響を及ぼしています。日本においても夏の猛暑や豪雨、さらには農作物への影響など、環境の変化を実感することが増えてきました。これらは遠い国の話ではなく、まさに私たち自身の問題であると感じています。ロータリーは「環境」を重点分野の一つとして掲げ、持続可能な社会の実現に向けた活動を世界中で展開しています。

わがクラブも学校との連携や子供たちへの教育支援、クリーン活動など、これまで地域社会に根差した活動を行ってきました。➤

## 各委員会報告

- クラブ奉仕委員会 青木クラブ奉仕理事  
 次回4月27日の例会は2000回記念例会です。会場はパティナー大阪で18時開始です。17:30から受付開始しますが、綺麗なホテルで大阪城も見えますので、早めにお越しただいても結構かと思ます。よろしくお願いたします。



## ニコニコ箱

伊藤S.A.A.

清水大吾会員、石崎会員、清水良寛会員、瓜生会員、坂本会員、永岡会員、小山会員、瀧川健一朗会員、村上会員にご協力頂きました。皆様ありがとうございました。

- 前回までの小計 1,182,600円
- 本日のニコニコ箱 34,000円 (9件)
- 累計のニコニコ箱 1,216,600円
- 本日のニコニコ箱B 0円 ●累計のニコニコ箱B 16,500円



## 会員卓話

本田 智教会員

### 「私の職業」



皆さま、こんにちは。本日は「私の職業」というテーマでお話しさせていただきます。私は浄土真宗本願寺派、いわゆる「お西さん」の僧侶をしております。

私が吹田西ロータリークラブに入会させていただいたのは、2006年のことでした。家村さんや瀧川さんとのご縁をきっかけに、この素晴らしい皆さまとの出会いをいただきました。入会以来、多くの職種の方々と食事を共にし、交流を深めてまいりました。以前、私が幹事を務めていた頃、食事の際の「いただきます」という言葉の大切さをお話ししたことがあります。私たちは、鶏や魚など、他の多くの命をいただくことで生活させていただいています。その感謝を忘れないよう、1年間「いただきます」と言い続けようと呼びかけたところ、多くの会員様が賛同してくださったことは、今も大切な思い出です。

さて、私のお寺は約330年前に開かれましたが、過去に二度、大きな火災に見舞われました。茅葺き屋根の建物はすべて燃えてしまいましたが、当時の住職が命がけて持ち出したのが「過去帳」です。過去帳には、その時代を懸命に生きた方々の記録が記されており、命のつながりを伝える、お寺にとって何物にも代えがたい宝物なのです。

浄土真宗の教えにおいて最も大切なのは「聞（もん）」、すなわち「聞く」ことです。「自分の耳の穴から教えが染み込むまで聞け」と先輩方からよく言われました。仏様の前で手を合わせる時、つい自分の願ひ事ばかりを口にしてしまいがちですが、それは己の煩惱を燃やしているようなものです。本来の信心とは、仏様の心を聞き、ありのままの自分自身を振り返ることにあります。

親鸞聖人の教えでは、占いや日の良し悪しに捉われる必要はないと説かれています。私は、「平等・内省・感謝・対話・平和」という5つの心を指針に生活することを心がけています。これはロータリーの「4つのテスト」にも通じる、普遍的な価値観ではないでしょうか。

最後に、お葬式の際などによく読まれる「御文章（ごぶんしょう）」の一節を紹介します。「朝（あした）には紅顔ありて、夕（ゆうべ）には白骨となれる身なり」。私たちは明日をも知れぬ儂い存在です。だからこそ、今生かされていることに感謝し、今日という日を大切に歩んでいきたいものです。本日はありがとうございました。

### 【吹田西ロータリークラブ 関連情報】

本田会員は、2006年に家村バスト会長や瀧川紀征バスト会長らとのご縁で入会されました。僧侶としての活動のほか、保護司として2年間ボランティア活動に従事されており、当クラブには本田会員を含め2名の保護司が在籍しています。以前の例会（第1818回・令和3年）でも卓話を担当されました。

